

多摩部19都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（案）に係る意見【立川市】

区市町村名		章 節	頁		行	項 目	意見箇所	意見	意見に関する補足
立川	市	第2	6頁と7頁間			参考 附図 3	集約型地域構造のイメージ図 下段の図中	図中の生活拠点や生活中心地を横に繋ぐネットワークの線を破線で追加していただきたい。（別紙参照）	案の図では一般的な集約型地域構造は示されているが、大都市圏東京においては市街地が連担し、相互に機能しており、中核拠点からの放射状のネットワークだけでなく、それぞれの生活拠点や生活中心地の間を互いに補完し合う有機的なネットワークが必要と考える。
立川	市	第2	7	頁	下から	5	※2 交通結節点などにおける・・・	※2 文頭に「乗車人員の多い」を追加していただきたい。⇒ <u>乗車人員の多い</u> 交通結節点などにおける・・・	生活拠点と生活中心地の定義を明確にするための文言を追加していただきたい。
立川	市	第2	7	頁	下から	3	※3 特徴ある商店街や・・・中心地	※3 文頭に「交通結節点や」を追加していただきたい。⇒ <u>交通結節点</u> や特徴ある商店街、コミュニティインフラ・・・中心地	生活中心地についても生活拠点と同様に交通結節点となっている箇所も多数含まれているため。
立川	市	第2	12	頁	下から	11	○活力ある多摩の拠点育成1つ目の・一部修正	・核都市では・・・市街地整備が計画的に・・・ <u>業務、商業、医療福祉、文化、交流、業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉</u> など、・・・形成されている。	中核拠点（核都市）、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点（核都市）：「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点：「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地：「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは中核拠点（核都市）
立川	市	第2	12	頁	下から	2	○活力ある多摩の拠点育成4つ目の・一部修正	・乗車人員の多い駅など・・・ <u>業務、商業、医療福祉、子育て支援業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援</u> など・・・形成されている。	中核拠点（核都市）、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点（核都市）：「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点：「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地：「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは生活拠点
立川	市	第2	13	頁	上から	15	○活力ある多摩の拠点育成10個目の・	・ <u>武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）及びその周辺は、・・・となっている。</u> ⇒全文削除	広域的な共通事項を記載する箇所として、個別の公園についての記載は適切ではないと考える。

立川	市	第2	13	頁	下から	5	○緑地や農地の保全と活用 1つ目の・一部修正	・多摩川などの河川や <u>多摩川由来の崖線</u> 、国分寺崖線や玉川上水、市街地に残る屋敷林や・・・形成されている。⇒例示を記載するならば、多摩川由来の崖線についても記載していただきたい。	崖線については東京都で定めている「崖線の緑を保全するためのガイドライン（平成24年3月東京都）」に基づき、国分寺崖線だけではなく、多摩川由来の崖線についても記載していただきたい。また、多摩川由来の崖線については「多摩川由来の崖線の緑を保全する協議会」として東京都及び青梅市・羽村市・福生市・昭島市・立川市・国立市・府中市・調布市の8市で活発な活動を行っている。
立川	市	第2	16	頁	中段の注釈		将来人口の表の下の注釈部分について	案の注釈文言はそのままに、追加してデータ出典について、詳しく記載していただきたい。⇒（記載案）東京都総務局「統計タイトル名〇〇」の推計値より	
立川	市	第2	18	頁	下段の注釈		就業人口の表の下の注釈部分について	データ出典について、詳しく記載していただきたい。⇒（記載案）2010年については平成22年国勢調査「従業地・通学地による人口産業等集計」より2025年については東京都総務局「従業地による区市町村、男女、産業別就業者数」の推計値より	
立川	市	第4	20	頁	上から	19	I 1（1）①住宅地 3つ目として右記文章を追加	・ <u>自然環境保全・活用ゾーンでは、自然環境の保護に配慮した住環境の維持・保全を図る。</u> を追加していただきたい。	自然環境保全・活用ゾーンについての記述がなく、バランスが悪いため追記していただきたい。
立川	市	第4	21	頁	上から	2	I 1（1）④複合市街地 1つ目の・	・核都市周辺の・・・ <u>業務、商業、居住業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉</u> などの・・・図る。	中核拠点（核都市）、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点（核都市）：「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点：「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地：「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは中核拠点（核都市）

立川	市	第4	21	頁	下から	13	I 1 (2) ①核都市 1つ目の・	・核都市では・・・中核拠点にふさわしい <u>業務・商業業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉機能</u> などを誘導する。	中核拠点(核都市)、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点(核都市):「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点:「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地:「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは中核拠点(核都市)
立川	市	第4	21	頁	下から	5	I 1 (2) ②生活拠点・生活中心地 1つ目の・一部修正	・交通結節機能と・・・生活拠点では、交通結節点としての特性をいかし、広域的な商業機能を中心に、 <u>業務、文化、子育て支援業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援</u> などの機能集積を促進し、育成する。	中核拠点(核都市)、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点(核都市):「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点:「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地:「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは生活拠点
立川	市	第4	21	頁	下から	1	I 1 (2) ②生活拠点・生活中心地 2つ目の・一部修正	・鉄道路線に沿って連続する生活拠点では、・・・拠点機能を <u>分担展開</u> していく。	拠点ごとに個性を強化しつつ、機能を分担するのではなく、拠点間で互いに補完し合う「展開」に変更していただきたい。
立川	市	第4	22	頁	上から	2	I 1 (2) ②生活拠点・生活中心地 3つ目の・一部修正	・核都市広域連携ゾーンに・・・生活拠点では、・・・ <u>商業、業務、業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援</u> など多様な機能の誘導を図る・・・	中核拠点(核都市)、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点(核都市):「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点:「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地:「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは生活拠点
立川	市	第4	22	頁	上から	10	I 1 (2) ②生活拠点・生活中心地 5つ目の・一部修正	・身近な駅の周辺などの生活中心地では、・・・商業系用途地域の指定・・・ <u>身近な商業、文化、交流、医療福祉</u> 、 <u>身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉</u> など、・・・図る。	中核拠点(核都市)、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点(核都市):「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点:「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地:「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは生活中心地

立川	市	第4	22	頁	上から	14	I 1 (2) ②生活拠点・生活中心地 7 つ目の・一部修正	・大規模団地の・・・ <u>業務、文化、教育 身近な商業、居住、コミュニティ、医療 福祉</u> などの生活機能・・・を図る。	中核拠点（核都市）、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点（核都市）：「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点：「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地：「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは生活中心地
立川	市	第4	23	頁	上から	11	I 1 (5) ①居住機能の充実 1つ目の・一部修正	・核都市や生活拠点などでは・・・ <u>業務や商業、生活支援機能などと中高層住宅業務、商業、居住、医療福祉</u> などが複合した・・・を図る。	中核拠点（核都市）、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点（核都市）：「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点：「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地：「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは核都市+生活拠点
立川	市	第4	23	頁	下から	16	I 1 (5) ②良好な住宅市街地の形成 3つ目の・一部修正	・ <u>地元自治体による地域による</u> 自主的な・・・ <u>郊外</u> 住宅市街地などの・・・	まちづくりは行政が主導ではなく、地域を主体とした様々な形態が考えられるため、「地域による」としていただきたい。「郊外」は「高度成長に伴う大都市圏への大量の人口流入を受け入れてきた住宅市街地」を指しているとのことですが、それ自体が多摩地域全体を指すことになり、郊外住宅地とすると本計画区域全部を指すことになるため、「郊外」という表現を削除していただきたい。
立川	市	第4	26	頁	上から	20	I 2 (1) ①〇道路ネットワークの中に新規追加	・ <u>防災拠点へのアクセス向上に寄与する路線の整備を図る。</u>	「防災拠点へのアクセス向上」は第4次の多摩地域における道路の整備方針のネットワークの検証に用いる指標の1つにもなっており、発災時及びその後にとって重要である。
立川	市	第4	26	頁	下から	7	I 2 (1) ①〇公共交通ネットワーク 3つ目の・	・快適で利便性の高い・・・国の動向を踏まえ、 <u>適切に対応していく推進する。</u>	「適切に対応していく」では表現が弱いため、「推進する」へ表現を修正していただきたい。

立川	市	第4	27	頁	下から	1	I 2 (2) ②河川 1つ目の・一部修正	<ul style="list-style-type: none"> ・「中小河川における都の整備方針」に基づき、・・・<u>区部河川では</u>時間最大75ミリ、<u>多摩部河川では</u>時間最大65ミリ降雨に・・・進める。 	「中小河川における都の整備方針」にある記載のままで修正していただきたい。
立川	市	第4	29	頁	上から	8	I 3 (1) ①拠点の整備 2つ目の・一部修正	<ul style="list-style-type: none"> ・生活拠点や生活中心地の・・・積極的に活用し、<u>居住、商業、文化、生活サービス商業、居住、医療福祉</u>などの機能・・・強化を図る。 	中核拠点（核都市）、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点（核都市）：「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点：「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地：「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは生活拠点+生活中心地
立川	市	第4	30	頁	上から	11	I 4 (1) ②災害に強い市街地の実現 2つ目の・の後ろに新規追加	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>防災拠点へのアクセス向上に寄与する路線の整備を図る。</u> 	「防災拠点へのアクセス向上」は第4次の多摩地域における道路の整備方針のネットワークの検証に用いる指標の1つにもなっており、発災時及びその後にとって重要である。
立川	市	第4	31	頁	下から	10	I 4 (3) 2つ目の・一部修正	<ul style="list-style-type: none"> ・河川については、「中小河川における都の整備方針」に基づき、河道の整備とともに・・・<u>区部河川では</u>時間最大75ミリ、<u>多摩部河川では</u>時間最大65ミリ降雨にを進める。 	「中小河川における都の整備方針」にある記載のままで修正していただきたい。

立川	市	第4	34	頁	上から	14	I 6 (1) ②震災時の避難場所となる公園などの整備の3つ目の・一部修正	・防災活動の拠点や一時集合場所となる身近な公園などを、 <u>誘致距離250m以内を</u> <u>目的に</u> 配置する。	東京都及び市の防災計画においても「防災活動の拠点や一時集合場所となる身近な公園などを誘致距離250m以内を目的に配置」という具体的な記載はなく、区域マスの中でこのような具体的数値を定めるものではないと考える。	
立川	市	第4	38	頁	上から	9	I 7 (4) 1つ目の・一部修正	・核都市及びその周辺や鉄道駅周辺では、 <u>・・・業務・商業など多様な機能と中高層住宅業務、商業、居住、医療福祉などの機能が複合した</u> ・形成する。	中核拠点（核都市）、生活拠点、生活中心地にそれぞれにおいて集積する都市機能の種類の表現を統一していただきたい。中核拠点（核都市）：「業務、商業、居住、文化、交流、医療福祉など」、生活拠点：「業務、商業、居住、医療福祉、子育て支援など」、生活中心地：「身近な商業、居住、コミュニティ、医療福祉など」としていただきたい。ここでは中核拠点（核都市）+生活拠点+生活中心地	
立川	市	第4	38	頁	下から	5	I 7 (4) 6つ目の・一部修正	・また・・・歴史的な雰囲気が残された街並み景観を保全するため「東京都景観計画」や <u>市町で定めた「景観計画」</u> との・・・推進する。	「東京都景観計画」だけでなく、市町の景観計画も策定されているため、追記していただきたい。	
立川	市	II	39	頁	下から	7	主要な都市施設などの整備目標	連続立体交差事業 追加	<u>JR南武線（矢川～立川駅付近）</u>	踏切対策基本方針における鉄道立体化検討区間であり、事業候補区間に位置付けられている。
立川	市	II	39	頁	下から	7	主要な都市施設などの整備目標	連続立体交差事業 追加	<u>JR青梅線（立川～東中神駅付近）</u>	踏切対策基本方針における鉄道立体化検討区間に位置付けられている。
立川	市	II	39	頁	下から	6	主要な都市施設などの整備目標	○交通施設 駅施設におけるエレベーターなど段差解消の整備率の整備目標の記述について一部修正	必要な駅（ <u>1日平均利用者数3,000人以上</u> ）において100%（2020年）	「必要な駅」について、公共交通機関の移動円滑化整備ガイドライン（国土交通省H25）にある定量的な定義で明確に記載していただきたい。
立川	市	II	39	頁	下から	7	主要な都市施設などの整備目標	新規追加	<u>JR中央線の複々線化：三鷹駅～立川駅間</u>	運輸政策審議会答申第18号の平成27年度までに整理着手する事が適当である路線（A2）に位置付けられている。

立川	市	Ⅱ	39	頁	下から	7	主要な都市施設などの整備目標	新規追加	多摩都市モノレールの延伸：上北台～箱根ヶ崎まで平成27年度中に着手	運輸政策審議会答申第18号の平成27年度までに整理着手する事が適当である路線(A2)に位置付けられている。
立川	市		44	頁	上から	17	□特色のある地域の将来像(2)核都市広域連携ゾーン	【立川都市計画区域】(西国立)1つ目の・一部修正	・交通広場の整備など駅周辺・・・市街地が形成→ <u>道路と鉄道の立体交差化に併せ、交通広場の整備など駅周辺のまちづくりが図られるとともに駅周辺にふさわしい公共・公益施設、商業、住宅などの調和のとれた快適な市街地を形成</u>	立体交差化が先行し、その事業効果を上げるために沿線まちづくりとして、交通広場等を整備する。
立川	市		48	頁	上から	12	□特色のある地域の将来像(3)核都市広域連携ゾーン(核都市以外の地域)	【立川都市計画区域】(武蔵砂川)3つ目の・部修正	・大規模工場跡地地区では、商業、 <u>生活</u> 、文化、 <u>産業</u> などの・・・	村山工場跡地地区地区計画の目標と整合させるため修正していただきたい。

参考附図3 意見箇所

各拠点をつなぐ環状方向にも線を追加していただきたい。

